

地域の魅力発信セミナー(第3回駐日外交団の地方視察ツアー)

平成 23 年 11 月 24 日

地方連携推進室

平成23年10月26日、27日、外務省と福島県との共催で、標記視察ツアーを実施しました。

東日本大震災後の被災地の復興支援、観光促進、風評被害対策の観点から、先般 10 月 6 日～8 日の駐日大使による岩手県・宮城県視察に引き続き(詳細は、グローバル通信第 33 号(平成 23 年 11 月号)参照)、駐日外交団による福島県での視察を実施しました。11か国1代表部計14名の駐日外交団に参加いただき、福島県の復興状況の現状を知り、また、福島県の魅力を再発見するため、アクアマリンふくしま、野口英世記念館、鶴ヶ城、大内宿の訪問、安積黎明高校の高校生との交流を行いました。日程概要は以下のとおりです。

【プログラム】

10月26日(水)

- アクアマリンふくしまの視察
- 安積黎明高校の高校生との交流
- 外務省主催レセプション

10月27日(木)

- 野口英世記念館の視察
- 鶴ヶ城の視察
- 大内宿の視察

参加した外交団から、「福島県の復興の現状や観光の魅力をよく理解できた。」「回復のペースと復興に向けた努力を見られたことは、とても印象的。」「福島県民は我々の支援と励ましを必要としている。」などの感想が聞かれました。



アクアマリンふくしまでの視察



レセプションでの歓談



鶴ヶ城での記念撮影